



雪柳(ゆきやなぎ)
花言葉…愛嬌・懸命など

葉が柳の葉に似て細長く、枝いっぱい白い花を雪が積もったように咲かせるところから、花がいっぱい散ったあとの地面も雪がパラパラと積もったように見える。冬の紅葉もきれい。「つぼみ」がピンク色の、「フジノピンク」という品種もある。

花のお便り

2014.3 No.93

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp

http://www.miyazaki-p.co.jp/

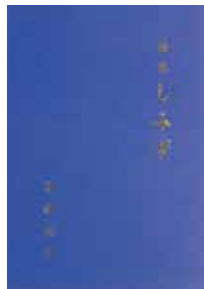
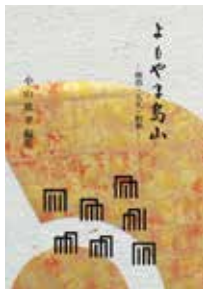
〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

ショートプログラムで、満足のいくスケートインが叫ばなかった真央ちゃんが、フリーではトリプルアクセルを盛り込んだ完璧に近い演技で、世界中を感動させた。「大事なところでぐ転んでしまう」と言った元首相にはうんざりだが、滑りきった直後に見せた涙は、真央ちゃんのこれまでのスケート人生の集大成が詰まっている。あの演技から、清々しさと同時に、人としての覚悟の大切さも大いに学んだ。



本の作成、心を込めて行います。

現在は様々なデータがデジタルで残せる時代となりました。パソコン・デジカメ・携帯・スマートフォン・タブレットを駆使すれば、あらゆる記憶媒体に残せます。デジタルは大変便利な反面、誰もが気軽に扱えなかったり、瞬時に全体像が見えなかったりというストレスもあります。そんな時必要な情報が一冊の本になっていると、多くの人と必要な情報を共有することは容易です。自分史だけでなく、写真集・絵画集・歌集・句集などその人の記憶や表現を一冊の本にすることをお薦めいたします。デジタルにはない本の温かさを実感してください。



疑問に答える 活版印刷はできますか？

できますとは即答できかねます。その理由は弊社には活版印刷機がないからです。現在、活版印刷機を所有している会社は、東京中探しても20から30軒程度でしょう。それほど貴重な活版印刷が、近頃はちょっとしたブームらしい。その秘密は、印圧を強め活字が接するところが凹状になることらしい。だがこの手法は、昔活版印刷に従事した人から見ると「現在では邪道」と写るようです。活字(錫と鉛の合金)なら、ある程度印圧を掛けることが出来るが、今では樹脂版の使用が主流で、印圧を掛けることはできません。現在、凹状の印刷が出来るのは、欧文活字のみと言えます。ここで簡単に活版印刷の工程を説明しましょう。①植字(しょくじ)活字ケースを並べる「馬」と言う棚から、号数や書体に合わせ活字を取り出し、文撰箱(木製・約150×100ミリ)に並べる。②組版(くみはん)鉄で出来たステッキと言うものに活字を並べ、組版をする。字間はクワタ(錫と鉛の合金)、行間はインテル(木・鉄)で埋めていく。③組版をしたものを印刷機に設置し印刷。簡単な説明で分りにくいと思いますが、活版印刷が必要な場合はお声掛けください。世田谷でただ一軒のお店を紹介します。

気まぐれエッセイ

横須賀線貨物専用線の謎①

電車の軌道が、ほぼすべてトンネルで、そのルートの多くが直線という鉄道を知っていますか。私はまったく偶然にそんな鉄道を見つけて、興奮してしまいました。それは私の仕事の関連から始まりました。弊社で、ある接骨院のチラシを年間数回印刷をしているが、毎回、新聞の折込地域図を配布会社よりもらっている。今年初めての企画で、送ってもらった地図を眺めていると、多摩の稲城から横浜方面に一直線に延

びる太い線が気になった。おかしいな、こんな道路があったかな、と疑問がフツフツと湧いてきた。多摩地方の道路地図を開いてみると、やはり私がこれまで全く認識していなかった点線が、直線で横浜方面に向け引かれていた。それは、あまりにも不自然な点線でもあり、私の脳は全力で回転し始めた。さらにその点線は稲城の米軍弾薬庫の真下を通過しているようだ。ま、まさか秘密の道路？